

## 支 援 の 方 針

- **支援員が個別に対応します**： 大人との関りを密にすることから、共同注視やモデリング機会を多く持てるようにします。支援員との1対1の関係を基礎に、コミュニケーション意欲と手段の構築を図り、更に一緒に活動する友達とペースを合わせることに繋がります。
- **日課を一定にします**： 見通しを持ち安心して活動できるように考えています。担当支援員が、個人に応じた予告や促し、お手本、励ましを行い、相手や友達と気持ちを合わせる姿を引き出します。  
また、活動の準備や片付けを自発的に行えるよう環境を設定し定着を目指します。
- **生活や活動(あそび)を豊かにします**：身の回りの情報「体を感じる刺激や試してみた感触、聞こえることばやリズム、目に映る物や人(友達)の姿」を整理し吸収するお手伝いをします。

具体的な支援内容

午前 9:10~11:10

活 動	5 領 域		
	項目	内 容	備 考
①身支度 ②自由あそび	A	健康・生活 ・カバンの携行 ・荷物の片付け（家族と、支援員と、一人で） ・手洗い ・トイレトレーニング ・水分補給（ストロー、コップ） ・帰りの会 ①④⑤⑥	B：自分の体をバランスよく動かすこと、体から感覚刺激を取り込むことや、手指機能を高めることから、姿勢と運動・動作の基本的技能の向上を目指します
③リズムあそび ④朝の会	B	運動・感覚 ・粗大運動遊具（トランポリン、すべり台、ブランコ、トンネル、ボールプール、鉄棒、サイバーホイール、三輪車 等） ・リズムあそび、リズム体操、手遊び、楽器、身体接触あそび ・運動サーキット、散歩、プールあそび、素材あそび ・おもちゃや道具の操作（製作活動 等） ②③④⑤⑦	C：主体的な探索・操作や自分の目・耳・体から取り込んだ刺激を整理していく過程を大切にします。繰り返し繰り返し行うことから、自分の生活に必要な概念(知識)の把握につなげます。
⑤個別課題 ⑥トイレ	C	認知・行動 ・おもちゃあそび、 やりとりあそび、 ごっこあそび、 素材あそび ・机上課題（パズル、玉おとし、道具の操作、製作、お絵描き、絵本、等） ・日課(活動)の遂行、 準備・片付け、 指示行動、 順番交代 等 ②④⑤⑦⑧	D：一人一人のお子さんの興味を持ちやすいことばかけを多く取り入れることと、真似しやすい表現方法のお手本をたくさん聞かせることから、ことばへの関心を高めます。
⑦設定あそび ※個別またはグループ	D	言語・コミュニケーション ・挨拶 ・呼びかけーお返事 ・指さし ・要求の合図 ・動作模倣 ・身振りサイン ・あそびや机上課題全般 ・うた ・会話 ・聞いて楽しむ→真似をするための声かけ：擬音・擬態語(オノマトペ)、様子のことば、掛け声、合図、うた、名称 ・お口の体操（ベー、イー、アッブッ）、シャボン玉、うがい 等 ①②③④⑤⑦⑧	E：担当支援員との愛着形成を図り一緒に行動しながら周囲の事柄に興味関心を持つことをねらいます。そうしながら、気持ちを開放させ、自分や相手の存在に気づくことや気持ちや行動の切り替えに繋がります。
さようなら 保護者へ報告、及び申し送りを行います	E	人間関係・社会性 ・挨拶 ・個別活動、やりとりあそび、共同注視、要求表現ー応答 ・グループ活動、交代あそび、順番あそび、友達あそび（並行あそび） ・日課(活動)の遂行、 準備・片付け、 指示行動 ①②③④⑤⑦⑧	

午後 前半 13:15~14:50 後半 15:10~16:20

活 動	5 領 域		
	項目	内 容	備 考
①身支度・トイレ ②自由あそび	A	健康・生活 ・挨拶 ・カバンの携行 ・荷物の管理 ・身だしなみ ・衛生意識（手洗い、咳エチケット、鼻水、汗ふき） ・排泄の完成 ・体調管理（水分補給、不調を訴える、気候に応じた衣服の着用） ・食べ方（おやつ） ・帰りの会 ①⑤	B：道具や環境に合わせ自分の手指や体を適切に動かすことから、姿勢と運動・動作の基本的技能の向上を目指します。また、運動や感覚の特性への対応を考え必要に応じ練習します。
③個別課題	B	運動・感覚 ・粗大運動遊具（トランポリン、ボールプール、鉄棒、サイバーホイール、三輪車 等） ・運動サーキット、散歩、プールあそび ・おもちゃや道具の操作（製作活動 等） ②③④	C：様々な場面で感じ取ったことや体験したことを、同じ場にいる支援員や友達と言語化し共感しあうことから、概念の形成・定着へと繋がります。発達や興味・関心に適した活動を設定することは、記憶・想起・判断等の機能を促進させると考えています。日課に沿った活動を遂行することで、見通しを持ち自信を持って行動する力をつけていきます。
④設定活動 ⑤帰りの会	C	認知・行動 ・おもちゃあそび、やりとりあそび、ごっこあそび ・机上課題（道具の操作、製作・描画、絵本、プリントワーク、ゲーム等） ・おやつ配り、日課(時間)の把握、ルール理解、指示行動、順番交代 等 ②③④⑤	D：ことばで発信することと気持ちや行動の言語化を習慣づけることから、社会性の発達、集団適応力、認知機能の促進を目指し、個に合わせた方法でのアプローチでコミュニケーション力の向上に繋がります。
さようなら 保護者へ報告、及び 申し送りを行います	D	言語・コミュニケーション ・挨拶 ・動作や表情の読み取り ・会話 ・発話モデルの模倣 ・質問や説明 ・発表活動 ・語彙を増やす ・気持ちや行動の言語化 ・お口の体操（ペー、イー、アップップ）、うがい、息の調整 等 ①②③④⑤	E：担当支援員や友達と一緒に行動する中で、自分も相手も楽しく過ごす体験を設定しルールやマナー等社会生活スキルの習得を目指します。一方的な要求だけでなく、折り合っていくことを習得させ、自己肯定感へ繋げマナーを守った行動の選択ができるように経験を重ねます。
	E	人間関係・社会性 ・挨拶 ・日課(活動)の遂行、当番活動、気持ちや行動の切り替え ・グループ活動、交代あそび、順番あそび、友達あそび、帰りの会、ルールの理解と定着、準備・片付け、指示行動 ①②③④⑤	